情報公開文書

S26-19

研究課題名	臨床データベースを用いた糖尿病、糖尿病合併症の病態解析
研究期間	平成　26 年　9 月　9 日　～　平成　32 年　3 月　31 日
研究の目的と意義	近年、めざましい新規糖尿病薬の開発により、ある程度の糖尿病コントロールが可能となったが、それでもなお糖尿病合併症の進行による慢性維持透析の導入や失明、大血管障害の抑制は十分とは言えません。また、新たな臨床指標や治療法の開発による血糖コントロールのさらなる改善、合併症の予防が望まれています。 当院通院中の症例の電子カルテデータベースを用いて糖尿病、糖尿病合併症の病態解析を行うことにより、糖尿病、糖尿病合併症の新たな臨床指標の開発や病態の理解を深め、糖尿病臨床の発展に寄与することを目的にしています。
研究方法	電子カルテデータベースよりデータ（血液・尿検査、生理・画像検査、理学所見等）を適宜、実施期間内に抽出します。各患者の糖尿病、糖尿病合併症の臨床像、病態とデータとの関連を統計学的に解析します（横断研究、コホート研究）。
個人情報の保護、 研究参加の拒否について	本研究は、ヘルシンキ宣言（2013年改訂）、疫学研究に関する倫理指針（厚生労働省、平成20年改訂）を遵守して行います。本研究で得られた患者さんの診療記録や検査結果といった個人情報は厳重に保護し、患者さん個人が特定されないよう連結可能匿名化を行うなど取り扱いには十分留意します。また、今回収集するデータは本研究のみに使用します。また、本研究への参加拒否を希望される患者さんについては、担当者にお申し出ください。
結果の公表	この研究の結果は、研究に関連する学会や学術雑誌等で発表されることがありますが、その際も対象となった個々の症例の報告はなされず、集計されたデータをもとに得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。
問合せ先	【研究責任者】 京都第二赤十字病院　代謝・腎臓・リウマチ内科 部長　長谷川　剛二 〒602-8026　京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5 TEL：075-231-5171（代）　FAX：075-256-3451（代）